

【テーマ5】子どもたちの健やかな体をはぐくみます

めざす方向

- ◆PDCA サイクルに基づく学校における体育活動の活性化や、地域・家庭におけるスポーツ活動に親しむ機会の充実により、児童・生徒の運動習慣をはぐくみます。
- ◆学校における食に関する指導や学校保健活動等を充実するとともに、地域や家庭と連携して子どもの生活習慣の定着を通じた健康づくりをすすめます

運動機会の充実による体カづくり

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H31.3月末時点）>
<p>■体カづくりに関するPDCAサイクルの確立</p> <p>*小中学校が「体カづくり推進計画」(*12)を策定し、実施した取組みについて、検証・改善するなど、PDCA サイクル（※）に基づく体カづくりの取組みを推進するよう市町村を通じて支援します。</p> <p>※計画による目標設定(P)⇒学校全体での取組み(D) ⇒新体カテストによる検証(C)⇒成果事例の普及(A)</p> <p>*新体カテストの種目について、正しい基本動作を子どもに習得させ、技能や体力の向上をはかるため、大学、府立高校の教職員や学生、生徒及び府教育庁の指導主事を小学校で実施される新体カテスト測定日に派遣します。</p>	<p>◇成果指標（アウトカム） （数値目標）</p> <p>▶ *平成30年度実施の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、以下の指標をめざします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査結果を踏まえて、授業等の工夫・改善を行った学校の割合を増やします。 （参考）平成29年度 小学校39.2% 中学校41.6% ・体カテストの5段階評価で下位ランク（D・E）の児童の割合を全国水準にします。 （参考）平成29年度 小学校5年男子 33.4%（全国28.9%） 小学校5年女子 28.9%（全国23.1%） 	<p>○体カづくりに関するPDCAサイクルの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当指導主事会で、所管する学校が新体カテストの調査結果を踏まえて、取組の改善を行うよう指導・助言した。 ・大学と連携し、新体カテストの見本指導やアドバイスを行うことを目的に、学生（延べ129名）を18市町53校に派遣した。 ・府指導主事等が、15市村27校に対し、教員への指導・助言を行った。 ・新体カテストの調査の結果をもとに、市町村ごとの課題を共有するとともに、体力向上に向けた取組みについて協議を行った。 <p>▶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度実施の全国体力・運動能力、運動習慣等調査（新体カテスト）結果を踏まえて、授業等の工夫・改善を行った学校の割合 平成30年度 小学校38.0% 中学校46.9% ・体カテストの5段階評価で下位ランク（D・E）の児童の割合 平成30年度 小学校5年男子33.7%（全国28.8%） 小学校5年女子29.0%（全国22.5%）

■子どもの体力向上

* 子どもの体力づくりサポート事業

・府内7ヶ所をモデル地区として、プロスポーツ団体や体育専門の大学から外部指導者を派遣し、幼児や低学年に直接指導を行うことで、子どもの運動に対する意欲・関心を高めま

す。

・市町村教委の指導主事や校内で講師を務める教員を対象に、実践事例集（H29.3月作成）を活用した研修会を実施します。

■体力づくりに向けた取組みへの支援

* 子ども元気アッププロジェクト事業



・体力づくりに効果のある、縄跳びやマラソンといった種目のスポーツ大会（なわとび、駅伝）を開催し、府内小学校における体力づくりの取組みを支援します。また、「元気アップ新聞」を活用し、運動機会の重要性を家庭に発信します。
・オリンピック・パラリンピック種目のスポーツ教室等を実施することにより、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催機運を活用し、子どもたちのスポーツへの興味関心を高めます。

◇成果指標（アウトカム）

（数値目標）

・平成30年度実施の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、体育の授業が楽しいと感じる子どもの割合を増やします。

（参考）平成29年度

- 小学5年男子 「楽しい」69.8%（全国73.0%）
「やや楽しい」23.2%（全国21.4%）
- 小学5年女子 「楽しい」55.1%（全国59.8%）
「やや楽しい」32.8%（全国31.1%）

・実践事例集を活用した研修会を開催する市町村教育委員会を増やします。



は、公私双方を対象とする取組み

○子どもの体力向上

・当初7か所だったモデル地区を1ヶ所追加し、幼児や低学年を中心に8ヶ所で外部指導者派遣を実施。プロスポーツ団体や体育専門大学の教授等が複数回指導を行った。

・「めっちゃ WAKU ダンス」「めっちゃスマ体操」については、9市においてダンス専門の指導者を派遣し、幼児や低学年を中心に児童への直接指導を行った。

・「めっちゃ WAKUWAKU ダンス」の成果発表イベントを大阪府内9か所のイオンモールで実施した。

参加人数：1249名、観覧数：4970名（推計）

・平成30年度実施の新体力テストにおいて、体育の授業が楽しいと感じる子どもの割合

平成30年度

- 小学5年男子 「楽しい」68.8%（全国73.6%）
「やや楽しい」23.7%（全国21.0%）
- 小学5年女子「楽しい」54.3%（全国59.6%）
「やや楽しい」33.1%（全国31.1%）

・実践事例集を活用した実技研修会を府内3カ所で実施した。参加者数：60名

・担当指導主事会において、各市町村で伝達講習を実施するよう依頼した結果、33市町村で実施された。

○体力づくりに向けた取組みへの支援

・ジャンプアップ（なわとび）大会

9市町村から32チームがエントリー、参加者数：971名

・EKIDEN 大会

19市町村から64チームがエントリー、参加者数：605名

・「元気アップ新聞」を府内公・私立小学校に3回配付。

府内小学校約1000校、児童・教職員約52万5000名

・オリンピック等によるスポーツ教室を開催した。マット、トランポリン、卓球、ボッチャについて、参加児童が全ての種目を体験した。加者数：130名

	<p>◇成果指標（アウトカム） （数値目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりの取組みとして縄跳び、長距離走を実施している小学校の割合を増やします。 （参考）平成29年度 縄跳び 68.1% 長距離走 76.2% ・平成30年度実施の全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、運動やスポーツをすることが好きな子どもの割合を増やします。 （参考）平成29年度 小学5年男子 「好き」71.7%（全国73.2%） 「やや好き」20.2%（全国20.1%） 小学5年女子 「好き」52.6%（全国56.4%） 「やや好き」31.7%（全国30.9%） 	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくりの取組みとして縄跳び、長距離走を実施している小学校の割合 平成30年度 縄跳び：70.1%、長距離走：79.4% ・平成30年度新体力テストにおいて、運動やスポーツをすることが好きな子どもの割合 平成30年度 小学5年男子 「好き」71.0%（全国72.9%） 「やや好き」20.5%（全国20.1%） 小学5年女子 「好き」51.9%（全国55.5%） 「やや好き」31.0%（全国30.9%）
--	--	---

学校・家庭・地域の連携による生活習慣の定着を通じた健康づくり

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H31.3月末時点）>
<p>■食に関する指導の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食に関する指導の全体計画に基づいた食に関する指導が、確実に実践され、成果と課題が把握できるよう、学校評価で食育を評価する学校を増やします。 	<p>◇成果指標（アウトカム） （数値目標）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校評価で食育を評価している小中学校の割合を増やします。 （参考）平成28年度 60.3% 	<ul style="list-style-type: none"> ○食に関する指導の充実 ・学校評価で食育を評価している小中学校の割合 平成29年度 73.3%（1,061/1,448校） 〔平成30年度の実績は7月頃集約予定〕